

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0202006

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	22	住民主体のまちづくりの推進	事業優先度	B		
単位施策	1	地域づくり活動の促進	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	ふるさと発信CI推進事業		見直し年度			
事業期間	平成20年度～平成24年度		担当課	2	財務企画課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	CIデザインポスター及び名刺台紙の作成枚数、CIデザインの商標登録の更新数		関係課	#N/A		
事業目標	ポスター2種(各100枚)、名刺台紙10,000枚、CIデザインの商標登録の更新(1図形)		ハード/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
住民参加 住民協働	1	CIデザインマークについては、全町民が活用可能	関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	○雄武町CIデザインマークの活用・認知度向上						
	・ポスター作成 ・名刺台紙作成 ・CIデザインの商標登録の更新	・ポスター作成 ・名刺台紙作成	・ポスター増刷	・ポスター増刷 ・CIデザインの商標登録の更新	・ポスター作成 ・名刺台紙作成	・ポスター増刷 ・名刺台紙作成	
計 画 事 業 費	事業費(千円)	1,911	500	200	430	500	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	1,911	500	200	430	500		
一般財源	1,911	500	200	430	500		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,357	434	0	295	403	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	1,357	434	0	295	403		
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)						
	【評価・実績】	(実施内容等) ・ポスター作成 (2種～各100枚) ・名刺台紙作成 (2種～各5,000枚) ※前年度評価結果	(実施内容等) ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ・ポスター作成 (2種～各100枚) ・名刺台紙作成 (1種～5,000枚) ・商標権存続期間更新登録 ※前年度評価結果	(実施内容等) ・ポスター作成 (2種～各100枚) ・名刺台紙作成 (1種～5,000枚) ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ・ポスター増刷 (4種～各50枚) ・名刺台紙作成 (2種～8,000枚) ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値 年度達成率 全体達成率 事業進捗状況	ポスター2種(各100枚)、名刺台紙1万枚 87% 23% ☆☆☆☆	ポスター2種(各100枚) 0% 23% —	商標登録の更新(1図形)、ポスター2種(各100枚) 69% 38% ☆☆☆☆	ポスター2種(各100枚)、名刺台紙1万枚 81% 59% ☆☆☆☆	ポスター2種(各100枚)、名刺台紙1万枚 80% 71% ☆☆☆☆

事業名	ふるさと発信CI推進事業	評価者 管理職 職氏名	財務企画課長	佐々木 幸博
		評価者 作成者 職氏名	企画調整係長	大水 寛仁

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民及び町外者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	ポスター、名刺台紙 作成枚数								
【抱える課題やニーズは】	さらなる雄武町の認知度向上のため、効果的なCI推進手法の検討が必要	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	情報発信手段の媒体としたCIデザインの継続活用	① ポスター増刷 200枚	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>200枚</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>200枚</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	200枚	実績値	200枚	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	200枚										
実績値	200枚										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	雄武町の認知度向上及び観光等交流人口の拡大	② 名刺台紙 10,000枚	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>10,000枚</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>8,000枚</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>80.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	10,000枚	実績値	8,000枚	達成度	80.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	10,000枚										
実績値	8,000枚										
達成度	80.0%										
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	ポスター及び名刺台紙の作成	CIデザインを活用したポスター200枚(4種類~各50枚)、名刺台紙8,000枚を作成し、町のPRに活用した									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本事業は、雄武町の統一したイメージの確立を図るものであること、商標権の権利も雄武町が所有していることから、行政主導で行うべきものであると同時に、民間の活用を促す必要がある
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	ポスターは町内外の施設に貼付され不特定多数の人の目に留まり、人から人に渡る名刺についても、町内外の人々にCIデザインを広める手段として有効である
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	ポスターについては、既存の版下を活用し効率的に増刷した。名刺の作成にあたっては、過年の需要枚数及び在庫枚数を考慮し必要最低限の作成とし、可能な限りコスト削減に努めた
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

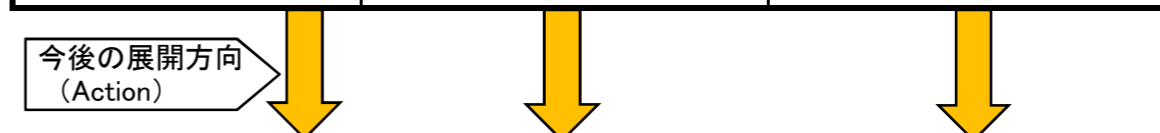
公平	判断の理由	ポスター・名刺台紙の使用については、町民・団体が無料で活用できるものであることから、町民の理解が得られ、公平性が確保されるものと判断する
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A	A	
町の情報発信手段の1つとして活用することにより、イメージの定着・認知度向上の一助となっている	同左	



継続/現状維持	継続/現状維持	
今後も、インパクトのあるポスターデザインの開発を進め、CIマークの活用も併せて幅広い手段によって継続的に情報発信に努めるが、ポスターや名刺以外の手法を検討することも有効と考える	同左	

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止